

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和3年度～令和7年度）
研究開発課題名	科学的根拠に基づく高品質生薬の国内栽培拡大に向けた参加型研究開発
代表機関名	東京農工大学
研究開発代表者名	山田 祐彰

総合評価：優れている

【評価コメント】

本研究は、生薬栽培の持続可能性について経済性の観点から評価を行い、産地形成及び実装化に向けた課題を明確化した点が評価できる。また、全国の生産者と連携し、実証圃場における検証を通じて、国内栽培の普及に向けた科学的データの収集・解析を行うとともに、経営学的な観点も含めて地域の実情に即した栽培体系の検証を着実に進めた。

今後は、これまで構築してきた関係者との密な連携を継続し、栽培技術と生薬品質との関連についてさらなる知見の蓄積を図り、国産生薬原料の安定供給につながる国内栽培の実装化に貢献されることを望む。

以上